

Culib News (クリブニュース)

No.75 2013年1月10日 中京大学図書館発行

間もなく新館完成

中京大学図書館長 佐藤 隆

新年を迎えることになりました。皆様は新たな気持ちで心に一年の計をお抱きのこと存じます。一層のご活躍を祈念申し上げます。

中京大学図書館の基軸である名古屋図書館は、まもなく記念すべき年度を迎えることとなります。掲載しました写真は、現在完成している図書館附属新棟の南に建設中の、新名古屋図書館の閲覧室を中心とする建物です。新年度の2013年4月にはこの建物が完成します。ここには、多目的な閲覧スペース(2,885m²)が生まれ、いよいよ新館の全機能が



整い、サービスが本起動することになります。すでにご存じと思いますが、このスペースには、従来型の静謐空間の閲覧室やグループ学習室は当然として、さらに全国の大学図書館で導入が進んでいる新たな学習空間、「ラーニング・スクエア」を設置します。ここではノートパソコンを借り出し、学友たちと会話しながら調査や研究を進めることができます。勉強に疲れた時には、ドリンクが可能な「リフレッシュ・スクエア」も近くに設けました。

是非、学生や教職員の皆様、また、卒業生やご退職なされた教職員、一般社会人の方々に入館戴き、おおいに施設や図書資料を活用されまして、調査研究の実を上げ知識探求の充実を図って戴きたいと存じます。

今回も、この機会に絶滅危惧種である上代古典文学の中の、『万葉集』世界の魅力をお伝えしたいと存じます。今回は新年を迎え、新図書館本館の完成と発展を祈念した歌を紹介します。

あらたしき 年の初めの 初春の けふ降る雪の いやしけ吉事 (よごと) (20四五一六)

(新しい年の初めの正月の、今日降る雪のようにもっともっと積もれ良い事が。)

天平宝字三(七五九)年正月一日、因幡国守にて大伴家持が詠出した和歌です。万葉集はこの和歌で閉じられています。万葉集の中心的な編纂者である家持は、この年42歳と推定されまだ没してはいません。以後、時節征東將軍として東北の仙台に赴くなどまだまだ社会で活躍しますが、文芸としての和歌制作上では、家持に何らかの事情があったのしょう。「もっともっと積もれ良い事が」と祈念した歌を配置して、自分が深く関わる万葉集を完成させたのです。

以前のクリブ71号で紹介しましたように、「降る雪」は良いことが起こる前兆として捉えられていました。多く雪が降ることによって地下水が蓄えられ、その年の豊作が約束されるからと推察されます。白雪が次々と降るように、たびたび新図書館本館を中心とした中京大学図書館に訪れて戴き、良き学識を積み重ねられ、皆様自身が実りある一年として過ごされますよう祈念申し上げまして、近代形式となった筆を置きます。

「古書籍入門」ゼミに参加して

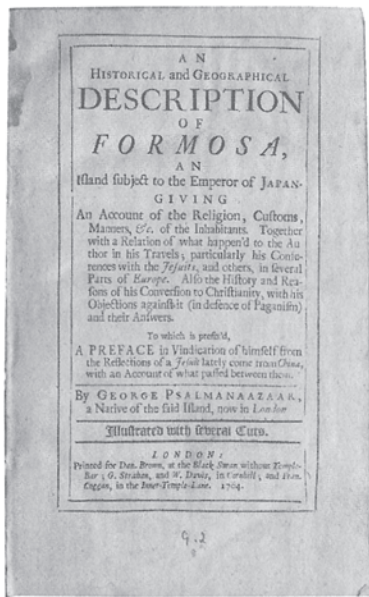
平成24年度秋学期基礎ゼミ「古書籍に触れてみよう」
受講生一同（担当：国際教養学部明木茂夫）

日頃直接目にする機会はなかなかありませんが、図書館には古い時代の貴重な書物がたくさん所蔵されています。私たちは、そうした古書籍の実物を実際に見ながらいろいろなことを学ぶ、という基礎ゼミに参加しました。和書や漢籍や洋書など、すべて初めて見るものばかりで、毎回いろいろな発見があって大変興味深く、またこの授業を選択しているのが元々本が好きな人たちばかりなだけに、授業の前や後にはいろいろな雑談も飛び出します。ライトノベルや漫画やアニメの話も出てきて、先生も一緒になって盛り上がりました。考えてみるとこの授業では、何百年も前の古書の話から、公開されたばかりのエヴァ Q の話まで、ものすごく広いスパンで話題が飛び交ったこととなります。これも図書館という情報集積の場所であればこそだったと思います。さてここでは、この授業を通じて学んだことや感じたことなどをみんなで一言ずつ持ち寄って原稿にまとめてみました。もとよりそれぞれの感想を集めただけでは何ともまとまりがありませんが、そこはとにかくいろんなことをみんながそれぞれ感じた結果ということでお許し下さい。

まず古書籍に関する基礎知識と、古書籍を扱う上でのマナーについて。古い時代のもので、洋書は現代私たちが目にするものとそれほど違っているわけではありません。しかし和書や漢籍は、いわゆる糸綴じになっています。これは「線装本」と言います。私たちの身の回りにはないものだけに、取り扱いには注意を要します。線装本の特徴は糸で綴じてあることだけではありません。和書など昔の紙は上質の薄いもので、両面印刷ができません。一枚の紙（葉面）に印刷し、これを半分に折って裏表2ページ分とし、これを重ねた上で糸で綴じます。つまり、本の小口の部分は紙の折り目になっているのです。だから今の本のように小口に指を当ててパラパラとめくっていると、この折り目がすり切れてしまいます。本を平らな場所にちゃんと置いて、小口以外の所をめくらなければなりません。専門的なことはいろいろあると思いますが、古書籍を扱うマナーの基本は、とにかく愛情を以て大切に扱うこと。古書に二冊と同じものはない。ベストの状態ですぐ次の世代に伝えなければならない。これは誰でも考えればすぐ分かることです。一番最初の授業で全員に白い手袋が配られたのですが、お宝探偵団みたいでちょっとうれしかったのと同時に、古書籍を取り扱う者の責任というものも感じました。

貴重本書庫にも初めて入りました。温度や湿度の完全管理、非常時のハロゲン化物消火装置など、貴重な書籍を守る設備が完備されています。見学した中で特に興味深かったものを挙げるならば、和書では中京大の誇る源氏物語の写本、絵巻物、木活字本など、それから漢籍では明版の史書など。洋書では19世紀の彩色挿し絵マザーグース本各種、18世紀の図面入り機械発明品集、18世紀の有名な奇書『台湾誌』など。特に図入りのものは見ておもしろく、またどう印刷方法を用いていたのかも興味を感じます。歴史家の原田実氏の『トンデモ偽史の世界』（204/H32、楽工社2008）では、この『台湾誌』がいかにとんでもない本であるかが論じられているのですが、この本には中京大学図書館所蔵本、つま

たないという。かくして、サルマナザールは台湾と日本に関する「最新情報」をもつ男として、英国国教会牧師ウィリアム・イネスに伴われ、ロンドン社交界でのデ



『台湾誌』初版本扉（中京大学図書館蔵）

日本国皇帝メ服されて大改り、役から、もはや役に立たない、というので、以前に日本でも皇位を継承し、もはや口クレーターに

『トンデモ偽史の世界』に引用された
中京大学所蔵本『台湾誌』

りまさにこの『台湾誌』の写真が使われているんですよ。有名な本なんですね（写真）。

また図書館には、印刷に用いた版木の実物も所蔵されています。『詞の経緯図解』（810/ko94sep）は一冊分まるまる全部の版木がそろっています。版木の形式としては標準的なもので、今まで知識がなかった私たちから見ると、反ったり割れたりしないように左右に添え木がはめられているとか、一枚の版木の裏表両面に版面が彫られているとか、いろいろ面白い特徴があります。また『新編鎌倉志』（291.37/ka93）は版木片面に葉面2面分が彫られている横長の版木で、それが裏表に彫られている。つまり一枚の版木で葉面4面分が印刷できるわけで、こうした形式があるのにも驚きました。こうした版木を細かく見ると、文字の輪郭がまるで筆で書いたかのように柔らかく彫られており、技術の高さが分かります。そこには職人さんの彫刻刀の彫り跡がありありと残っており、ちょっとロマンを感じてしまいました。

また、図書館には昔の地図もたくさん所蔵されています。名古屋の地図もたくさんあります。そこで、明治時代・大正時代・戦前の昭和時代など、各時代の地図を探してきて、特に八事周辺を中心に比較してみました。今でこそにぎやかな八事の町中ですが、少し前の時代はずっと緑が広がっていたようです。先生によると、興正寺の文書の中には、鹿や兎も出てくるとか。それからみなさん、八事の交差点の北西の角、内側に入ったところを斜めに通る坂道をご存じでしょうか？ いつも通るあの横道ですが、なぜあそこだけ交差点に対して斜めに、ショートカットのように道が通っているのかご存じですか？ これも古い時代の地図を見ているとだんだん分かってきました。

最後に、毎回お世話になりました図書館のみなさん、どうもありがとうございました。



児童文学の旅(25)

三岸節子記念美術館 — 一宮市・起 —

原 昌

去る11月12日、久しぶりに祖父母の墓に詣でた。名古屋から一宮へ、そこからバスで旧尾西市・起（おこし）へいく。木曽川の岸辺に広がる町である。昔の人たちは、この「起宿」から渡船で美濃へ渡り、岐阜・滋賀のほうへ旅したという。

ここはまた母の生地であった。この田舎町から名古屋の女学校に2時間かけて通い、2人の伯父は東京に出て早稲田大に進んだ。祖父は織物工場の経営者であった。

私の幼年時には、祖父がしばしば名古屋にやって来て、初孫の私を「起」へとつれていった。私は「起つ子」というニックネームで呼ばれていた。

やがて戦争が激しくなり、私たちは名古屋を逃れて「起」に疎開した。父は名古屋市役所の官吏だったので、名古屋に留まっていた。空襲警報のサイレンがなり、名古屋に焼夷弾が落ち、町が燃え、空が明るくなると、遠くから父の無事を祈った。私と弟には、こうした思い出が尽きない。

このたび久しぶりに、「起」の三岸節子記念美術館を訪れた。それに母の生家が道を隔てたところにあっただけで、立ち寄った。三岸さんのほうが母より年上だが、少女のころ母も名古屋の女学校に通っていたので、チンチン電車の中で話し合っていたかもしれない。

毎年、お盆のときと秋の終わりに、私は祖父母の墓参に行く。母の生家は、すでに他人の手に渡り、9部屋あった古風な母屋は、もう改造されて面影をなくしていた。それに倉と倉との間にあった大きな門も、消滅していた。だが「門番」をしているようなモミジの老木は残っていた。

それに祖父が垣根で囲んで大切にしていた奥庭も一部残っていて、真ん中の檜の巨木も健在であった。幼い頃、私と弟とは庭に入ることも、檜の木に登ることも、祖父から禁じられていた。庭の苔を荒らすからだという。それにもう一つ、木曽川で泳ぐことも禁じられていた。毎年、「よそ者」が2、3人溺れて死ぬからであった。たしかに木曽川の岸辺の流れは穏やかだが、奔流に行くと激しくなる。それに奔流の水は氷のように冷たい。残雪の水を運んで来るのだ。「よそ者」には、その水系が分かっていないので、死に繋がるというのだ。だが、これらの禁句は、しばしば私と弟に破られた。

こんな思いを抱きつつ、屋敷の裏に回ってみた。昔のように檜の垣根がつづき、こんもりと竹藪が茂っている。幼い頃、深夜に母が病んで医者呼びに行ったとき、この竹藪を通ったが、竹の揺れる不気味な音に恐怖しさを感じたことが思い出された。母の臨終近く、やっとお医者さんが来た。診察のあと、私が病んだ母の手を取っていたが、母の細い腕の脈がだんだんと遅くなり、腕の温かさが消えはじめ、氷のように冷たくなっていく。あの感触は、生涯忘れ得ないであろう。

それはあまりにも早い死であり、私にとって、青春のときのもっとも哀しい出来事であった。

こうして「起」は、思い出いっぱいの町である。やがて母の遺骨は名古屋の寺に奉られたが、祖父母の骨は「起」の頓聴寺墓地にある。

この秋も名古屋からの道すがら、二束の花を買い、祖父母の墓前に捧げた。それから、三岸節子記念美術館を訪れたのである。三岸節子さんは、大正期の幼年雑誌の表紙を描いたことがあった。その絵雑誌の展示がないので、「雑誌はないのですか」と問うたが、「ない」という。なにか淋しい思いをして、美術館を後にした。

(中京大学名誉教授)



三岸節子記念美術館

自由に
学習できるスペース
(ラーニング・スクエア)
誕生!!

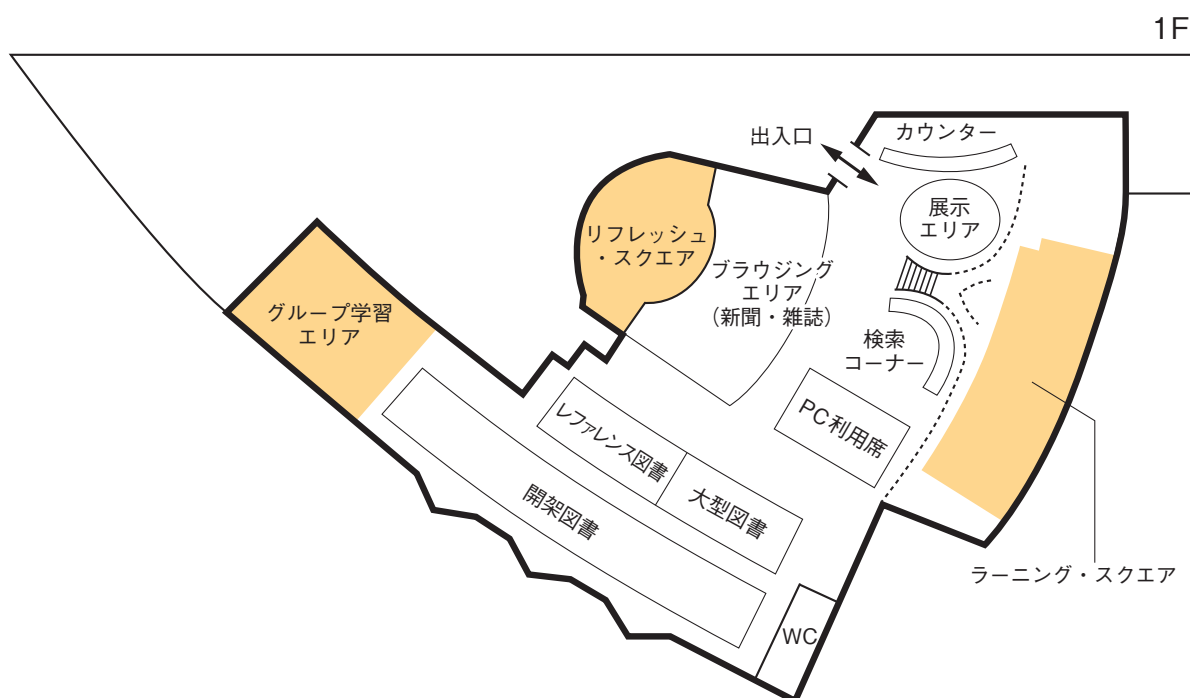
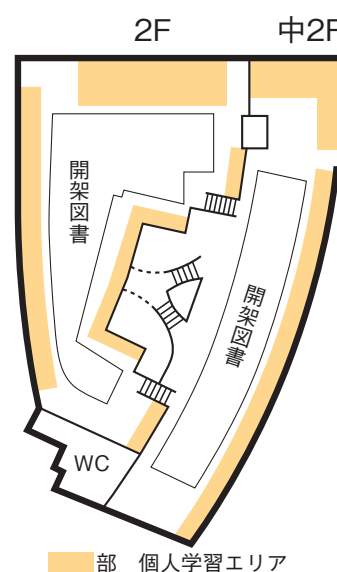
2013年4月 名古屋新図書館完成!

2013年4月に完成する名古屋キャンパス新1号館に名古屋図書館が新しくなってオープンします。

新しい図書館では、任意に配置変えのできるテーブルを用意し、学生の能動的学習を支援するため、パソコンを使って資料を作ったり、リサーチ・アシスタント、ライティング・アシスタント等の学生アシスタントを交えて、チームで活発な意見交換のできる「ラーニング・スクエア」や、長時間学習する学生のために、館外に出なくても休憩して飲料摂取ができる「リフレッシュ・スクエア」を新たに用意しました。

また、従来からあった個人学習机も増やして142席設置し「個人学習エリア」に。グループ学習室も、プロジェクター、スクリーン、無線LAN環境を整備し図書館学の授業や、図書館利用のための「ゼミガイダンス」のみならず、ゼミ発表などのプレゼンテーション練習にも使えるような「グループ学習エリア」にしました。2013年4月以降是非ご活用ください。

※名古屋図書館は新図書館移転のため2月1日(金)～3月31日(日)の間休館します。



BEST READER

ベストリーダー

2012年9月～2012年11月

図書館で多く利用された図書や DVD を紹介します。

LSC 和書9～11月ベスト

順位	資料名	著者名
1	春日権現験記絵 上 (続日本の絵巻：13)	
2	マスカレード・ホテル	東野圭吾著
2	少女は卒業しない	朝井リョウ著
2	鍵のない夢を見る	辻村深月著
2	最果てアーケード	小川洋子著
2	石山寺縁起 (日本の絵巻：16)	小松茂美編集・解説
7	のぼうの城	和田竜著
7	贖罪 (ミステリ・フロンティア：55)	湊かなえ著
7	杉の枢 (ハヤカワ文庫：5399. クリステイア文庫：18)	アガサ・クリステイア著 / 恩地三保子訳
7	真夏の方程式	東野圭吾著
7	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野圭吾著
7	ひなごまち	畠中恵著
7	極める!リーディング解答力 TOEIC TEST Part 5 & 6 (イクフンの Step by Step 講座)	イ・イクフン著
7	伊勢物語全訳 第2刷	森本茂著

6	江戸切絵図 [1]	浜田義一郎編
6	日本高僧傳要文抄 / 元亨釋書 新訂増補新装版 (國史大系：第31巻)	[宗性編] / 黒板勝美編輯 / [虎関師録編]; 黒板勝美編輯
6	道教研究 第1冊	吉岡義豊, ミシェル・スワミエ編
6	基本件名標目表 第3版	日本図書館協会件名標目委員会編
6	千種区史：千種区制施行50周年記念誌	千種区制施行50周年記念事業実行委員会編
6	三國志 3 (世界古典文学全集：第24巻 C)	小南一郎訳
6	古代中国陰陽五行の研究	井上聰著
6	なごやの町名	水野時二 [ほか] 監修

豊田図書館和書9～11月ベスト

順位	資料名	著者名
1	徹底攻略 MCA Platform 問題集：「M10-201」対応 Windows Server 2008編	池上貴史著 / ソキウス・ジャパン編
2	サファイア	湊かなえ [著]
3	真夏の方程式	東野圭吾著
3	ヒア・カムズ・ザ・サン	有川浩著
3	夜の国のクーバー	伊坂幸太郎著
3	ロスジェネの逆襲	池井戸潤著
7	スポーツボランティア・ハンドブック	日本スポーツボランティア学会編
7	植物図鑑	有川浩著
7	TOEIC テスト新公式問題集 [Vol. 1]	Educational Testing Service 著 / 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC 運営委員会編
7	突飛なるものの歴史 完全版	ロミ著 / 高遠弘美訳

LSC AV 資料9～11月ベスト

順位	資料名	著者名
1	ハリー・ポッターと死の秘宝 part2	デビッド・イエーツ監督 / デビッド・ヘイマン, デビッド・バロン製作 / J. K. ローリング原作
2	タイム	アンドリュー・ニコル監督・脚本・製作
3	ブラック・スワン	[ダーレン・アロノフスキー監督]
3	ハンガーオーバー!!：史上最悪の二日酔い、国境を越える	トッド・フィリップス監督
3	パイレーツ・オブ・カリビアン：生命 (いのち) の泉	ロブ・マーシャル監督
6	ハリー・ポッターと賢者の石	クリス・コロンバス監督

豊田図書館 AV 資料9～11月ベスト

順位	資料名	著者名
1	荒川アンダーザブリッジ：the movie [スペシャル・エディション]	[中村光原作 / 飯塚健監督]
2	リアル・スティール	ショーン・レヴィ監督
3	ステキな金縛り：Once in a blue moon	[三谷幸喜監督・脚本]
4	マネーボール	ベネット・ミラー監督 / マイケル・デ・ルカ, レイチェル・ホロヴィッツ, ブラッド・ピット製作 / マイケル・ルイス原作
5	逆転裁判	三池崇史監督
6	それでもボクはやってない スタンダード・エディション (DVD Toho)	周防正行監督
7	ミッション：インポッシブル：ゴースト・プロトコル	ブラッド・バード監督 / トム・クルーズ, J・J・エイブラムス [ほか] 製作 / ジェフリー・チャノフ [ほか] 製作総指揮
8	ROBO-G スペシャル・エディション	矢口史靖監督・脚本
9	パイレーツ・オブ・カリビアン：生命 (いのち) の泉	ロブ・マーシャル監督
10	ラスベガスをぶっつぶせ	ロバート・ルケティック監督 / デイナ・ブルネット [ほか] 製作 / ベン・メズリック原作
10	スノーホワイト	ルパート・サンダース監督

名古屋図書館和書9～11月ベスト

順位	資料名	著者名
1	宋 1 (中国書論大系：第4巻)	
2	三國志 2 (世界古典文学全集：第24巻 B)	今鷹真 [ほか] 訳
2	ヒルガードの心理学	Susan Nolen-Hoeksema [ほか] 著 / 内田一成監訳
2	源氏物語評釈 第8巻 /	[紫式部原著] / 玉上琢弥著
2	曼荼羅と来迎図 (日本美術全集：第7巻. 平安の絵画・工芸：1)	中野政樹, 平田寛, 関口正之編著
6	庭訓往来 (東洋文庫：242)	石川松太郎校注
6	居住福祉の論理	早川和男, 岡本祥浩著
6	源氏物語の構想と人物造型	中島あや子著
6	日本十進分類法 新訂8版 / 日本図書館協会分類委員会改訂	もり・きよし原編
6	絵入本源氏物語考 (日本書誌学大系：53)	吉田幸一著
6	ソロモンの指環：動物行動学入門	コンラート・ローレンツ著 / 日高敏隆訳
6	千種区の歴史 (名古屋区史シリーズ)	千種区婦人郷土史研究会著
6	南アフリカ経済論 (翻訳シリーズ：25)	D.H.ホートン著 / 林晃史訳



新着図書のご案内



*所蔵された最新資料の一部を紹介します。

名古屋図書館

タイトル	著者	出版社
アサーション・トレーニングの効果に関する実証的研究：四コマ漫画形式の心理査定を用いて	菅沼憲治著	風間書房
東風西雅	宮崎市定著	岩波書店
卑弥呼の正体：虚構の楼閣に立つ「邪馬台」国	山形明郷著	三五館
オレ様国家・中国の常識	宮崎正弘著	新潮社
モンゴル：甦る遊牧の民	松田忠徳著	社会評論社
「失われた20年」と日本経済：構造的な原因と再生への原動力の解明	深尾京司著	日本経済新聞出版社
男女共同参画白書 平成24年版	総理府編	大蔵省印刷局
日本女性差別事件資料集【復刻版】別冊 [7]		すいれん舎
英語教師像に関する研究：成績上位者と下位者の比較を中心として	保坂芳男著	風間書房
学生相談と発達障害	高石恭子, 岩田淳子編著	学苑社

LSC

タイトル	著者	出版社
日本の資本主義とフクシマ：制度の失敗とダイナミック・ケイパビリティ	谷口和弘著	慶応義塾大学出版会
大学生が出会う経済・経営問題：お金の話から就職活動まで役立つ基礎知識	信州大学経済学部経済学科編	創成社
生きるってなんやらか？：科学者と哲学者が語る、若者のためのクリティカル「人生」シンキング	石黒浩, 鷲田清一著	毎日新聞社
APA 論文作成マニュアル 第2版	アメリカ心理学会 (APA) 著 / 前田樹海, 江藤裕之, 田中彦彦訳	医学書院
心理学へのいざない：研究テーマから語るその魅力	田邊敏明編	北大路書房
思いこみの性、リスキーなセックス (若者の気分)	池上千寿子著	岩波書店
極める！リーディング解答力 TOEIC TEST Part 7 (イ・イクフンの Step by Step 講座)	イ・イクフン著	スリーエーネットワーク
はじめての新 TOEIC テストいきなり600点が取れる本	シルバ寿子著	高橋書店
禁断の魔術 (ガリレオ：8)	東野圭吾著	文藝春秋
女子学生、渡辺京二に会いに行く	渡辺京二, 津田塾大学三砂ちづるゼミ著	垂紀書房

法学文献センター

タイトル	著者	出版社
中国問題：キーワードで読み解く	毛里和子, 園田茂人編	東京大学出版会
転落白：「日本型えん罪」は、なぜおまれるのか	内田博文, 八尋光秀, 鴨志田祐美編著	日本評論社
ニューレクチャー労働法	有田謙司 [ほか] 編著	成文堂
ワンステップ国際法	家正治 [ほか] 著	嵯峨野書院
民法でみる知的財産法 第2版	金井高志著	日本評論社
環境と貿易：WTOと多国間環境協定の法と経済学	山下一仁著	日本評論社
TPPと日米関係	田中祐二, 内山昭編著	晃洋書房
「伝わる文章」が書ける作文の技術：名文記者が教える65のコツ	外岡秀俊著	朝日新聞出版
呪縛の行方：普天間移設と民主主義	琉球新報社編	琉球新報社
会社法 第13版 (リーガルマインド)	弥永良生著	有斐閣

豊田図書館

タイトル	著者	出版社
研究のすすめ方：テーマ設定から論文執筆・学会発表までの総合スキル	日比野正己編 / 千住秀明, 江藤さおり著	阪急コミュニケーションズ
読書の技法：誰でも本物の知識が身につく熟読術・速読術「超」入門	佐藤俊著	東洋経済新報社
教科書では学べない世界史のディープな人々	鶴岡聡著	中経出版
拉致と決断	蓮池薫著	新潮社
キャンパスを飛び出そう：フィールドワークの海に漕ぎだすあなたへ	山口県立大学国際文化学部フィールドワーク実践論チーム編	みずのわ出版
おいしい話に、のってみた：「問題商法」潜入ルポ	多田文明著	扶桑社
アカデミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門 第2版	佐藤望編著 / 湯川武, 横山千晶, 近藤明彦著	慶応義塾大学出版会
運動とメンタルヘルス：心の健康に運動はどう関わるか	永松俊哉編	杏林書院
スケルトン写真でよくわかるスポーツマッサージ	熊倉弘雄, 中澤清江著	ナツメ社
テーピングバイブル：プロの技術が身につく！	野田哲由, 岡田隆著	高橋書店

2012年度 図書館カレンダー

各館ごとの臨時休館、開館時間の変更等は、図書館ホームページの【ニュース】でご案内いたします。

通常の開館時間

	名古屋図書館 (NL)	ライブラリーサービスセンター(LSC)	法学文献センター (LLC)	豊田図書館 (TL)
平日	9:00 ~ 19:00	9:00 ~ 22:00	9:00 ~ 19:00	9:00 ~ 20:30
土曜日	9:00 ~ 12:30		9:00 ~ 12:30	9:00 ~ 17:30

無印は通常開館日

○の開館時間 (全館 平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~12:30)

●の開館時間 (全館 平日 9:00~16:00 土曜日 9:00~12:00)

■は休館日

●の開館時間 (定期試験月の休日開館日 10:00~17:00 (LSCのみ))

名古屋図書館 (NL)							ライブラリーサービスセンター (LSC)							法学文献センター (LLC)							豊田図書館 (TL)													
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土							
						1							1												1							1		
12月	2	3	4	5	6	7	8	12月	2	3	4	5	6	7	8	12月	2	3	4	5	6	7	8	12月	2	3	4	5	6	7	8			
	9	10	11	12	13	14	15		9	10	11	12	13	14	15		9	10	11	12	13	14	15		9	10	11	12	13	14	15			
	16	17	18	19	20	21	22		16	17	18	19	20	21	22		16	17	18	19	20	21	22		16	17	18	19	20	21	22			
	23	24	25	26	27	28	29		23	24	25	26	27	28	29		23	24	25	26	27	28	29		23	24	25	26	27	28	29			
	30	31							30	31							30	31							30	31								
			1	2	3	4	5				1	2	3	4	5				1	2	3	4	5				1	2	3	4	5			
1月	6	7	8	9	10	11	12	1月	6	7	8	9	10	11	12	1月	6	7	8	9	10	11	12	1月	6	7	8	9	10	11	12			
	13	14	15	16	17	18	19		13	14	15	16	17	18	19		13	14	15	16	17	18	19		13	14	15	16	17	18	19			
	20	21	22	23	24	25	26		20	21	22	23	24	25	26		20	21	22	23	24	25	26		20	21	22	23	24	25	26			
	27	28	29	30	31				27	28	29	30	31				27	28	29	30	31				27	28	29	30	31					
						1	2						1	2											1	2							1	2
2月	3	4	5	6	7	8	9	2月	3	4	5	6	7	8	9	2月	3	4	5	6	7	8	9	2月	3	4	5	6	7	8	9			
	10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16			
	17	18	19	20	21	22	23		17	18	19	20	21	22	23		17	18	19	20	21	22	23		17	18	19	20	21	22	23			
	24	25	26	27	28				24	25	26	27	28				24	25	26	27	28				24	25	26	27	28					
						1	2						1	2											1	2							1	2
3月	3	4	5	6	7	8	9	3月	3	4	5	6	7	8	9	3月	3	4	5	6	7	8	9	3月	3	4	5	6	7	8	9			
	10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16			
	17	18	19	20	21	22	23		17	18	19	20	21	22	23		17	18	19	20	21	22	23		17	18	19	20	21	22	23			
	24	25	26	27	28	29	30		24	25	26	27	28	29	30		24	25	26	27	28	29	30		24	25	26	27	28	29	30			
	31								31								31									31								

発行 中京大学図書館

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL(052)-835-7157 http://www.chukyo-u.ac.jp/research_2/library/ 印刷 株式会社 荒川印刷